

## 市民公開講座「有明海・八代海を科学する」および体験実習

研究成果の地域への還元および干潟浅海域に関する環境教育の充実を目的として、一般市民を対象とし公開講座「有明海・八代海を科学する」および体験実習が熊本県水産研究センターとの共催で実施されました。概要は2012年2月以降に熊本大学ホームページ(<http://engan.kumamoto-u.ac.jp/index.html>)に掲載されます。

### 講義

- 9月28日：「有明海・八代海の再生プロジェクト」  
滝川 清 (沿岸域センター)
- 10月5日：「有明海・八代海の生物多様性」  
逸見泰久 (沿岸域センター)
- 10月12日：「海底環境の変動と底生生物の反応」  
嶋永元裕 (沿岸域センター)
- 10月19日：「有明海・八代海を『ゆりかご』  
としている水産生物」  
川崎信司 (熊本県水産研究センター)
- 10月25日：「海藻付着細菌による環境モニタリング」  
瀧尾 進 (沿岸域センター)
- 11月2日：八代海の底質分布の高精度解析 - 水俣湾の環境評価の現状と課題 -  
秋元和實 (沿岸域センター)



パレアでの講義

### 体験実習

10月14日(火)熊本県水産研究センター・熊本大学合津マリンステーションでの見学および維和島のハマグリ実験養殖場の見学



ナメクジウオ稚魚の飼育  
(合津マリンステーション)



オニオコゼ実験水槽  
(熊本県水産研究センター)

## お知らせ

### 1. 第3回熊本大学沿岸環境拠点研究グループシンポジウム～熊本県沿岸域の防災と環境再生に向けて～を開催します。

- 日時：12月10日(土) 13:00-17:00  
場所：熊本県民交流会館パレア・9階・会議室1  
定員：100名  
参加費：無料(事前申し込みは不要です)  
プログラム：  
13:00-13:05 開会の挨拶  
13:05-14:05 熊本県沿岸海域の海象災害(高潮・高波・津波)への防災・減災、そして環境との調和  
滝川 清 教授(沿岸域環境科学教育研究センター)  
14:05-14:25 八代海における底質特性とその時系列変化  
増田龍哉 特任助教(大学院先端機構)  
14:25-14:45 水俣湾における音響機器による地形・底質調査の成果  
秋元和實 准教授(沿岸域環境科学教育研究センター)  
14:45-15:05 古写真にみる生活文化の変容  
岩崎竹彦 准教授(五高記念館)  
～15:05-15:15 休憩～  
15:15-15:35 八代海沿岸における人工化学物質の存在と濃度分布  
中田晴彦 准教授(大学院自然科学研究科)  
15:35-15:55 ハマグリ資源回復に向けた取り組み  
逸見泰久 教授(沿岸域環境科学教育研究センター)  
15:55-16:15 八代海湾奥部における小型底生生物群集の動態と環境要因との関連性  
嶋永元裕 准教授(沿岸域環境科学教育研究センター)  
16:15-16:35 海藻付着細菌の群集構造解析と藻場消失の要因分析  
瀧尾 進 教授(沿岸域環境科学教育研究センター)  
16:35-16:55 微生物から見た八代海湾奥部の底泥環境  
森村 茂 准教授(大学院自然科学研究科)  
16:55-17:00 閉会の挨拶

### 問い合わせ先

〒860-8555  
熊本県熊本市黒髪2-39-1  
熊本大学大学院自然科学研究科  
森村 茂 096-342-3669

### 2. 堤防開削事業によって本庄水域はどのように変わったのか(島根大学汽水域研究センター・熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター2012合同シンポジウム)が開催されます。

日時：2012年1月7日 13:00-17:30  
開催場所：島根県民会館3階大会議室  
定員：180名  
参加費：無料

連絡先：〒860-8555 熊本市黒髪2丁目39番1号  
熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター  
事務連絡先：熊本大学教育研究推進部自然科学系事務U  
TEL：096(342)3143 FAX：096(342)3010  
HP：<http://engan.kumamoto-u.ac.jp/index.html>